

表7 感染特異的たんぱく質*とアレルゲンとの関連

(Pathogenesis-related protein: PR-P)

分類	分子量(kDa)	性質・帰属・分布
PR-1	15-17	未知
PR-2	25-35	抗カビ性/ β 1,3-グルカナーゼ(バナナ、ゴム:Hev b 1)
PR-3	25-35	抗カビ性/クラスI・II・IIIキチナーゼ(アボガド、バナナ、クリ)
PR-4	13-15	抗カビ性/クラスI・IIキチナーゼ(ゴム:Hev b 6)
PR-5	22-24	抗カビ性/タウマチン様タンパク質(チェリー、ピーマン)
PR-6	16	プロテアーゼインヒビター/アミラーゼインヒビター
PR-7	69	エンドプロテイナーゼ
PR-8	28	クラスIIIキチナーゼ(ゴム、ヘバミン)
PR-9	39-40	ペルオキシダーゼイソ酵素
PR-10	17-18	未知/RNase様酵素:Bet v 1(リンゴ、パセリなど)
PR-11	41-43	クラスIキチナーゼ
PR-12	5	デイフェンシン
PR-13	14	チオニン
PR-14	9-12	非特異的脂質輸送タンパク質(nsLTP:リンゴ、ビールなど)
PR-15,16		ペルオキシダーゼ(シュウ酸酸化酵素)類

* 感染、食害、低温、乾燥などのストレス負荷で産生が誘導される防御たんぱく質